

あぶしん景況レポート

2023年1～3月期

あぶくま信用金庫
総合企画部

Vol.11 2023.4 発行

当地区の概況

【業種別天気図】

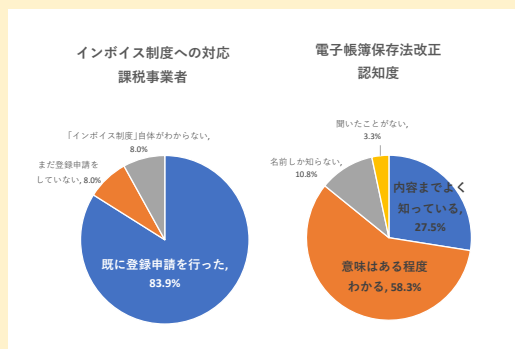
調査対象:120社

業種別	総合	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総合 D.I.
2022年 10～12月								▲ 18.3
2023年 1～3月								▲ 19.2
2023年 4～6月 (見通し)								▲ 28.3

- 2023年1～3月期(今期)の業況判断D.I.は▲19.2と、前期比0.9ポイントの悪化となった。業種別にみると、サービス業は前期比15.0ポイントの大幅悪化となった。
- 2023年4～6月期(来期)の予想業況判断D.I.は▲28.3と、今期実績比9.1ポイントの悪化を見込んでいる。業種別では、製造業・不動産業を除く4業種で悪化の見通しとなっている。

特別調査 - 中小企業におけるデジタル化への対応について -

- インボイス制度への対応について、課税事業者の83.9%が「既に登録申請を行った」と回答した。一方、免税事業者は「近いうちに登録申請を行う予定」が25.0%にとどまった。
- 電子帳簿保存法改正の認知度については、8割超の企業がある程度認知しており、その対応については約半数以上の企業において何らかの対策を講じている状況であった。



【業況判断天気図】



業況判断D.I指数は「良い・やや良い」と回答した割合から「悪い・やや悪い」と回答した割合を差し引いて算出した数値です。

詳しくは<あぶしん>
各支店へ!

あぶくま信用金庫
☎0244-23-5132

携帯・スマートフォンの方はQRコードを!
情報満載、ホームページをご覧ください。

あぶしん <http://www.abukuma.co.jp/>



製造業

業況判断D. I.

調査対象：20社

		良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	D. I.
今期 (1-3月)	予想	0.0	25.0	65.0	10.0	0.0	15.0
	実績	5.0	15.0	40.0	35.0	5.0	▲ 20.0
来期 (4-6月)	予想	5.0	20.0	35.0	35.0	5.0	▲ 15.0

今期の業況判断D. I. は、前期(実績)より5.0ポイント悪化し▲20.0となった。来期(予想)D. I. は5.0ポイント改善の▲15.0となったが、原材料高・人手不足の声は継続して聞かれており低調な推移を見込んでいる。

○経営課題

(複数回答)

項目	今期	前期
1 原材料高	60.0%	60.0%
2 売上の停滞・減少	50.0%	45.0%
3 人件費の増加	40.0%	30.0%

○重点経営施策

(複数回答)

項目	今期	前期
1 販路を広げる	60.0%	50.0%
2 経費を節減する	40.0%	60.0%
2 人材を確保する	40.0%	45.0%

卸売業

業況判断D. I.

調査対象：18社

		良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	D. I.
今期 (1-3月)	予想	0.0	0.0	61.1	27.8	11.1	▲ 38.9
	実績	0.0	5.6	61.1	22.2	11.1	▲ 27.8
来期 (4-6月)	予想	0.0	5.6	50.0	44.4	0.0	▲ 38.9

今期の業況判断D. I. は、前期(実績)より5.5ポイント改善し▲27.8となった。業況は、他業種に比べて改善の兆しが見えにくく、利幅の縮小・仕入価格の上昇について危機感が強い傾向にある。

○経営課題

(複数回答)

項目	今期	前期
1 売上の停滞・減少	55.6%	50.0%
2 利幅の縮小	50.0%	38.9%
3 仕入先からの値上げ要請	27.8%	22.2%

○重点経営施策

(複数回答)

項目	今期	前期
1 販路を広げる	61.1%	61.1%
2 経費を節減する	50.0%	50.0%
3 情報力を強化する	27.8%	38.9%

小売業

業況判断D. I.

調査対象：21社

		良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	D. I.
今期 (1-3月)	予想	4.8	4.8	42.9	42.9	4.8	▲ 38.1
	実績	0.0	14.3	52.4	23.8	9.5	▲ 19.0
来期 (4-6月)	予想	0.0	4.8	52.4	38.1	4.8	▲ 38.1

今期の業況判断D. I. は▲19.0と、前期(実績)より14.3ポイント改善したが、来期D. I. は▲38.1と悪化の見通しとなった。ある調査先からは、今後業況が厳しくなると予想できるものの、人手が足りないとの声が聞かれた。

○経営課題

(複数回答)

項目	今期	前期
1 売上の停滞・減少	47.6%	52.4%
2 人手不足	38.1%	28.6%
3 仕入先からの値上げ要請	33.3%	33.3%

○重点経営施策

(複数回答)

項目	今期	前期
1 経費を節減する	66.7%	57.1%
2 人材を確保する	42.9%	38.1%
3 売れ筋商品を取扱う	19.0%	19.0%

サービス業

業況判断D. I.

調査対象：20社

		良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	D. I.
今期 (1-3月)	予想	0.0	25.0	35.0	35.0	5.0	▲ 15.0
	実績	0.0	25.0	30.0	45.0	0.0	▲ 20.0
来期 (4-6月)	予想	0.0	5.0	60.0	25.0	10.0	▲ 30.0

今期の業況判断 D. I. は、前回過去最高の▲5.0から15.0ポイント悪化し▲20.0となった。飲食関係では、昨年より売上の増加が見込めるものの、光熱費等の高騰を危惧し、来期(予想)D. I. はさらに悪化の見通しとなった。

○経営課題

(複数回答)

	項目	今期	前期
1	材料価格の上昇	50.0%	55.0%
2	売上の停滞・減少	45.0%	55.0%
3	人手不足	40.0%	45.0%

○重点経営施策

(複数回答)

	項目	今期	前期
1	経費を節減する	50.0%	40.0%
2	人材を確保する	45.0%	30.0%
3	販路を広げる	40.0%	65.0%

建設業

業況判断D. I.

調査対象：21社

		良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	D. I.
今期 (1-3月)	予想	4.8	14.3	47.6	28.6	4.8	▲ 14.3
	実績	9.5	9.5	47.6	33.3	0.0	▲ 14.3
来期 (4-6月)	予想	4.8	14.3	28.6	52.4	0.0	▲ 33.3

業況判断 D. I. は、前期(実績)と同様の▲14.3となった。前年同月期(D. I. ▲28.6)と比較して業況は回復しているように思われるが、復興関連・公共工事の継続性に対して慎重な見方が強く、来期(予想)D. I. は▲33.3となった。

○経営課題

(複数回答)

	項目	今期	前期
1	売上の停滞・減少	57.1%	42.9%
2	人手不足	47.6%	42.9%
3	材料価格の上昇	42.9%	42.9%

○重点経営施策

(複数回答)

	項目	今期	前期
1	人材を確保する	57.1%	61.9%
2	経費を節減する	47.6%	52.4%
3	販路を広げる	42.9%	38.1%

不動産業

業況判断D. I.

調査対象：20社

		良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	D. I.
今期 (1-3月)	予想	0.0	5.0	85.0	10.0	0.0	▲ 5.0
	実績	0.0	0.0	85.0	15.0	0.0	▲ 15.0
来期 (4-6月)	予想	0.0	0.0	85.0	15.0	0.0	▲ 15.0

今期の業況判断 D. I. は、前期(実績)より5.0ポイント悪化し▲15.0となった。一部の調査先からは不動産仲介が減少傾向にあるとの声が上がっており、来期 D. I. (予想)は今期同様▲15.0の見通しとなった。

○経営課題

(複数回答)

	項目	今期	前期
1	同業者間の競争の激化	45.0%	40.0%
2	売上の停滞・減少	35.0%	30.0%
3	利幅の縮小	30.0%	30.0%

○重点経営施策

(複数回答)

	項目	今期	前期
1	経費を節減する	35.0%	30.0%
1	情報力を強化する	35.0%	25.0%
3	販路を広げる	20.0%	20.0%

全国の概況

【全国業種別天気図】

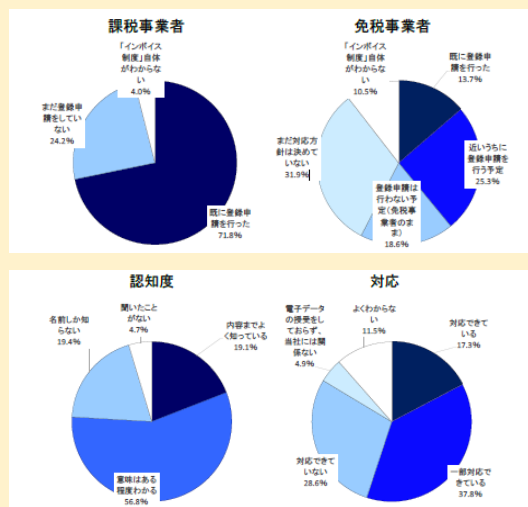
回答社数: 13,476社

		総合	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総合 D.I.
全国	2022年 10~12月								▲ 10.8
	2023年 1~3月								▲ 13.9
	2023年 4~6月 (見通し)								▲ 11.7
東北	2023年 1~3月								▲ 24.1

- 全国の2023年1~3月期（今期）の業況判断D.Iは▲13.9、前期比3.1ポイント低下し、4四半期ぶりの改善一服となった。2023年4~6月期（来期）の予想業況判断D.I.は▲11.7と、今期実績比2.2ポイントの改善を見込んでいる。
- 東北地区の2023年1~3月期（今期）の業況判断D.Iは▲24.1と、前期比8.3ポイント悪化した。2023年4~6月期（来期）の予想業況判断D.I.は▲23.7と、小幅の改善を見込んでいる。

特別調査 - 中小企業におけるデジタル化への対応について

- インボイス制度への対応について、課税事業者の71.8%が「既に登録申請を行った」と回答した。一方、免税事業者については「既に登録申請を行った」と「近いうちに登録申請を行う予定」を足しても4割弱にとどまった。
- 電子帳簿保存法改正の認知度について、約4分の3の企業がある程度認知している状況となった。一方で、対応については「対応できている」は17.3%、「一部対応できている」は37.8%にとどまった。



全国の調査員からのコメント

- 販売先が廃業や合併によって減少していることに危機感を抱いている。(アルミ建材製造 北海道)
- コロナの5類への引下げを機にホテルや冠婚葬祭業者からの受注増加を見込む。(鮮魚卸 静岡県)

【調査要領】

1. 調査時期 2023年3月
2. 調査方法 原則として、全国の信用金庫営業店の調査員による面接聴取りによる感触調査
3. 分析方法 業況判断D.I.は、「良い・やや良い」とした企業が全体に占める割合と、「悪い・やや悪い」とした企業の割合との差(判断D.I.)を中心にして分析を行った。
4. 対象企業 回答企業のうち従業員20人未満の企業が約7割を占めるなど、比較的小規模な企業が主体となっている。

本レポートは、標記時点における情報提供を目的としています。したがって、投資等についてはご自身の判断によってください。また、本レポート掲載資料は、信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、正確性および完全性を保証するものではありません。